大分大学公開授業案内

受講生 募 集

大分大学は、日々の教育・研究・医療の成果を地域社会に還元して、地域との連携・共存を図り、その発展に貢献することをめざして、大学開放事業に取組んでいます。

公開授業もその事業のひとつです。公開授業は、大分大学の学生が受講する大学の正規の授業を、学生と一緒に受講していただくもので、決められた曜日・時限に開講される通常の授業です。

みなさんの知的好奇心を満たすべく多彩な授業を公開しておりますので、この機会にぜひ ご応募ください。

→ 開設期間 : 平成24年4月9日(月)~平成24年7月25日(水)

▽ 受講資格 : 高等学校卒業 (但し,自己申告とし,証明書等の提出は必要ありません。)

1. 募集期間 : 平成24年3月5日(月)~3月30日(金)

各授業の定員は10名です。ただし、「小学校外国語活動指導法」は定員4名、「美術科教育特論Ⅱ」は定員3名、「英語ゼミナール16」は定員6名とします。受付は先着順となり、定員になり次第締め切りますが、定員を超過しても受付を行う場合があります。また、定員を満たさない場合は、期間を延長することがあります。

2. 下記の点にご注意ください。

曜日・時限(時間)は都合により変更する場合がありますので、予めご了承願います。正規の授業科目ですが、公開授業では単位の認定は行いません。

なお、本公開授業は「おおいた学びの輪」の連携講座となっています。

「おおいた学びの輪」の単位を申請されたい方は、大分県立社会教育総合センターまでお問い合わせください。(☎0977-22-7763)

平成24年度 前期公開授業科目等一覧

		1 階	·限=9:00~10:30	2時限=10:40~12:10 3時限=13:10~14:40 4時限=14	一 見 ·50~16·	20 5時限=	16:30~18:00	
曜日	時限	区分	授業科目	授 業 概 要	回 数	学部・職名	担当教員	開講 キャンハ [°] ス
月	1	教養	基礎中国語 I	 言語はその国の理解をするための有効な手段のひとつです。中国の奥深さと中国語を学ぶ楽しさを実感してほしいと思います。	15回	経済学部	森川 登美江	旦野原
月	2	教養	生命観の変遷	いのちのしくみを理解するとはどのようなことでしょうか。生命現象を探求した先人たちの仕事を現代の事例と対比しながら、生物学の基本を学びます。	15回	高等教育開発センター教授	牧野 治敏	旦野原
月	2	専門	西洋美術史	古代から近代にいたる西洋美術の流れを概観します。	15回	教育福祉科学部 准教授	田中 修二	旦野原
月	2	専門	農村発展論I	日本、そして大分の農村の現状と性格の変化、また抱えている課題とその解決の方向性を、実態に即して学ぶことをねらいとしています。農村の「今」と、その背景について解説します。	15回	経済学部 准教授	山浦 陽一	旦野原
月	2	教養	生涯学習論入門	生涯学習論の導入として位置づけられています。 身近な生活に生涯学習がどのように関わるかを理解します。	15回	高等教育開発センター 准教授	岡田 正彦	旦野原
月	2	教養	前近代日本の国家と社 会	戦国時代・戦国大名について講義します。戦国時代・戦国大名に関しては、メディアを通じて形成されたイメージが一般的な理解となっている場合が多いですが、そうしたイメージの多くは江戸時代になってから形成されたものです。本講義では、最新の研究成果を踏まえた戦国時代・戦国大名についての理解を深めていきます。	15回	教育福祉科学部 講師	八木 直樹	旦野原
月	2	教養	身近な物理学	難解と考えられている物理学がいかに身近な現象を明快に説明できるかという点を話題として、これらの現象の基礎になっている物理法則へと展開します。例えば「空はなぜ青いのか」、「マジックミラーの原理は」などから光の本質へと話しを進めていきます。自然科学的な目を養うとともに物理に関する興味を喚起します。	15回	教育福祉科学部 教授	藤井 弘也	旦野原
月	3	教養	教養ドイツ語 I	ドイツ語がまったく初めての人を対象に、ドイツ語の発音、基礎文法、基本的会話表現を 学びます。後期開講の「教養ドイツ語 II」と合わせて、ドイツ語検定試験4級レベルをめざ します。また、ビデオなどを通じてドイツの社会や文化についても理解を深めます。	15回	教育福祉科学部 准教授	佐々木 博康	旦野原
月	3	専門	環境物理学	放射線の基礎を学習し、人体と放射線など環境放射線について考えます。	15回	教育福祉科学部 教授	藤井 弘也	旦野原
月	3	教養	The Japanese News Media and Globalisation	報道記事とは誰がどのようなプロセスを経て書いているのでしょうか。また、記事と情報源の関係はどのようなものなのでしょうか。これら2つに焦点をあてながら、ソーシャルメディア台頭の21世紀における報道とはどうあるべきかを模索します。授業はすべて英語で行われます。	15回	国際教育研究センター 准教授	南里 敬三	旦野原
月	3	専門	ミクロ経済学I	ミクロ経済学は、企業、消費者、政府の行動を主に扱う。そのため、経済学全般を勉強する上で非常に重要な分野である。本講義では、各主体の行動を説明し、市場経済の基本的メカニズムや現実の経済で起きている様々な問題について理解を深める。ミクロ経済学の中でも特に重要である消費者行動そして企業行動を十分に理解することを目標とする。	15回	経済学部 教授	下田 憲雄	旦野原
月	4	専門	小学校外国語活動指導法	小学校外国語活動の理念を理解した上で、具体的な活動を演習します。発音の個別指導 も毎回おこないます。教室の収容人員の都合から4名までとします。	15回	教育福祉科学部 准教授	御手洗 靖	旦野原
月	5	専門	言語·外国語(独) I a	1年間ドイツ語を学び基礎を身に付けた人を対象として、初級レベルまで高めていきます。 文法・語彙を単に理解するのではなく、それらを用いて自己表現できる能力、つまり運用 能力をつけることを目標とします。運用能力とは、究極的には「話す」能力ですが、話すた めにはまず「書け」なければなりません。そのために、多くの作文練習を行うことになりま	15回	教育福祉科学部 教授	池内 宣夫	旦野原
月	5	専門	電気工学概論	私たちの生活には、電気電子技術がさまざまな形で取り入れられ、重要な役割を果たしています。この授業では、『電気・磁気・電子の現象』や『家電品のしくみ』などを動画資料等を活用しながら分かりやすく説明します。また、学内の新エネルギー発電施設(太陽光、風力)の見学も行う予定です。	15回	工学部助教	西嶋 仁浩	旦野原
火	1	教養	基礎中国語 I	言語はその国の理解をするための有効な手段のひとつです。 中国の奥深さと中国語を学ぶ楽しさを実感してほしいと思います。	15回	経済学部	森川 登美江	旦野原
火	1	専門	電気化学	電気化学反応の特徴、反応が進行する場、反応速度論に関する基礎を理解し、電気化学 反応を用いる電池、燃料電池、電解合成、光電気化学、表面改質の原理・特徴を理解しま す。	15回	工学部 准教授	津村 朋樹	旦野原
火	2	教養	応用中国語 I	基礎中国語または教養中国語の修了者が対象です。会話とともにヒアリングに力を入れます。中国への留学希望者や検定試験受験希望者には、是非受講して欲しいです。	15回	経済学部	森川 登美江	旦野原
火	3	専門	体育学概論	現代のスポーツの問題点(例えば、スポーツと商業主義、勝利主義等)を明らかにして、なぜそのような問題が起こったのか背景を学習します。スポーツをする・みる教養を高めます。	15回	教育福祉科学部 教授	西本 一雄	旦野原
火	3	専門	博物館学概論	博物館・美術館に関する基本的な知識を身につけます。	15回	教育福祉科学部 准教授	田中 修二	旦野原
火	4	専門	哲学概論Ⅱ	現代哲学・倫理学の導入および基礎となるものです。 現代西洋哲学の主要な思想内容について基本的な知識を習得します。	15回	教育福祉科学部 教授	黒川 勲	旦野原
火	4	専門	臨床心理学	臨床心理学について概説を行います。特に、臨床心理学の機能、役割、領域、アセスメントから支援の流れについて概説し、発達段階別に、乳幼児期から、児童期、思春期・青年期、成人期、老年期までの発達の特徴と臨床心理学的な問題について説明を行い、理解を図ります。	15回	教育福祉科学部 教授	武内 珠美	旦野原
火	4	専門	古典文学特講	中世・近世の文学を、そのジャンルごとに学ぶ。そして各時代の代表的作品を理解し、古 典文学の歴史とその展開を学びます。	15回	教育福祉科学部 教授	田畑 千秋	旦野原
水	1	教養	スポーツと生活	スポーツや健康を多角的に捉え、スポーツを生活の中にとり入れる必要性やその方法等についてお話します。	15回	工学部 教授	前田 寛 岡内 優明	旦野原
水	1	教養	福祉と工学技術	この講義では福祉に関連した工学技術に関する話題を提供し、福祉分野における機器利用・工学的手法の役割や重要性を認識してもらうことをねらいとしています。具体的には、バリアフリーやユニバーサルデザイン、福祉機器や支援技術(Assistive Technology)に関する考え方や事例、福祉工学技術に関する用語や歴史、研究概要なども紹介します。	15回	工学部 准教授	池内 秀隆	旦野原
水	1	教養	科学技術 コミュニケーション入門	科学技術コミュニケーションの発展してきた時代背景を学び再考しながら、非専門家として 科学技術との関わり方を探っていきます。	15回	高等教育開発センター講師	末本 哲雄	旦野原
水	1	教養	大分の水 I	大分県内の水辺を題材として、その自然環境や実際にそこで生活する人々との交流、野 外体験と、教室での講義を通じて、環境や地域づくりについて実態的に理解を深めます。	15回	経済学部 教授	市原 宏一	旦野原
水	2	教養	現代天文学とSETI	天文学を地球外知的文明探査と絡めて講義します。	15回	教育福祉科学部 教授	仲野 誠	旦野原
水	2	教養	経済学を学ぶ	経済学の知識を持たない学生が,新聞等に取り上げられる話題について,経済学の観点 から評価できるようになるための,基本的な経済学の考え方を学ぶことを目的とします。	15回	経済学部 教授	高見 博之	旦野原
水	3	教養	化学物質と環境影響	化学物質は環境生物に対して大きな影響を与えます。環境ホルモン,ダイオキシン等は, 化学物質の影響の象徴です。本講義では,化学物質の管理の基となる基本的なリスクの 考え方と環境生物に対する影響をどのように測定・評価するかについて学習します。	15回	教育福祉科学部 教授	吉岡 義正	旦野原
水	3	教養	社会教育から見た 教育の「協働」	子どもを健全に育成するためには、家庭での基本的な教育と、学校・地域社会が相互に連携し、協働することが重要である。これから教育職を目指す者にとって重要となる「教育の協働」について、基礎的な演習をとおした理論研究や事例研究により、その方策と課題を学びます。	15回	高等教育開発センター教授	中川 忠宣	旦野原

水	3	専門	世界史特講Ⅱ	琉球・沖縄の歴史を繙くことを通して、東アジア海域世界における琉球・沖縄のあり方を学ぶとともに、今後の東アジア世界について考えます。また、併せて多様な沖縄文化を理解するきっかけを作ることを目指します。	15回	教育福祉科学部 准教授	甘利 弘樹	旦野原
木	1	専門	国際関係論 I	国際関係の理論を簡単に解説して、そのあと、アメリカやEU、および日本などの先進資本主義諸国の外交政策を歴史的に検討します。	15回	経済学部 教授	高山 英男	旦野原
木	1	専門	老年看護学概論	老年期を生きる人々に個別的な看護を提供する上で最も基礎となる知識を学習し、老いを支える看護について考えます。主な授業テーマ「私の老年観」「加齢とは?老化とは?」 「加齢に伴う心身機能・生活の変化」「現代を生きる高齢者の実像」「老年看護における倫理的課題」	8回 6/14~	医学部 教授	三重野 英子	挾間
木	2	教養	英語 I	英語学習の苦痛や疑問に答えつつ、これまで修得してきた総合的な英語力の補充、拡充に重点を置きます。	15回	工学部 講 師	HARRAN THOMAS JAMES	旦野原
木	2	専門	漢文学研究	中国や日本の思想を取り扱います。儒教(朱子学、陽明学)、仏教(天台、禅)、神道(儒家神道)の中から重要項目を取り上げ分析考察を加えます。	15回	教育福祉科学部 教授	牛尾 弘孝	旦野原
木	2	専門	西洋経済史 I	先進的な工業化社会を生んだヨーロッパ地域を対象として、中世前期までのヨーロッパ経済社会の変容と展開をたどります。	15回	経済学部 教授	市原 宏一	旦野原
木	2	専門	音楽史Ⅱ	西洋音楽史の歴史を中世から20世紀までたどっていきます。各回は完結した内容で、取り上げる時代や地域の概要・代表的作曲家について説明した後、具体的に音楽作品を1つ選んで、その特徴について解説します(最後の作品解説については、楽譜を用いた説明となります)。	15回	教育福祉科学部 准教授	松田 聡	旦野原
木	2	大学院	美術科教育特論 II	現在の美術一般及び美術教育に対して使用される美術の概念用語の多くは明治期以降に成立し、日本美術史も近代の所産であるといえます。本講義では近代的な芸術概念の成立の経緯と展開とを歴史的に検証し、現代からみる矛盾や限界を認識しながら可能性を探究し、日本の美術概念及び美術教育の理解を深めることを目的とします。教室の収容人員の都合から3名までとします。	15回	教育福祉科学部 講師	藤井 康子	旦野原
木	3	教養	英語Ⅱ	英語学習の苦痛や疑問に答えつつ、これまで修得してきた総合的な英語力の補充、拡充に重点を置きます。	15回	工学部 講 師	HARRAN THOMAS JAMES	旦野原
木	3	教養	応用英語E	小学校を舞台に児童達がバンドを組む映画School of Rockを使って英語を学習します。内容は、聞き取り、音読、発音、表現暗記、和文英訳です。ペアワークを多用します。テキストは対訳プリントを配布します。DVDを購入してもらいます。	15回	教育福祉科学部 准教授	御手洗 靖	旦野原
木	3	専門	消費者教育	おもに学校教育の中の家庭科における消費者教育のあり方について具体的に考えます	15回	教育福祉科学部 教授	財津 庸子	旦野原
木	3	専門	企業ファイナンス論 I	企業ファイナンス論の主要テーマは、評価することです。このことを理解するため、資本予算、投資そして資本構成の3つの主要なテーマに従って講義を行います。本講義の目的は、企業ファイナンスを学ぶだけではなく、ファイナンス問題および経済問題に対するアプローチの仕方を学ぶことです。	15回	経済学部 教授	鵜崎 清貴	旦野原
木	3	専門	音響工学	音響工学の範囲は、音声, 騒音・振動, 超音波, 音響機器等多方面にわたり、信号情報処理, 建築音響等応用分野も広い。本講義では、これらを理解するための共通事項である音響工学の基本事項について概説する。	15回	工学部 教授	秋田 昌憲	旦野原
木	3	専門	国語史	奈良時代から江戸時代まで、日本語がどのように変遷してきたのかについて考えます。	15回	教育福祉科学部 講師	荻野 千砂子	旦野原
木	4	教養	英語Ⅱ	英語学習の苦痛や疑問に答えつつ、これまで修得してきた総合的な英語力の補充、拡充に重点を置きます。	15回	工学部 講 師	HARRAN THOMAS JAMES	旦野原
木	4	専門	漢文学史	中国文学史を取り扱います。中国の文学史を概説し、個別的には詩や小説を講義します。	15回	教育福祉科学部 教授	牛尾 弘孝	旦野原
木	5	専門	身体表現基礎	身体表現の大切さ、おもしろさなど人間コミュニケーションの基礎であることを学びます。	15回	教育福祉科学部 教授	麻生 和江	旦野原
金	1	専門	社会政策論 I	社会政策は、「労働問題、労使関係、社会保障、社会福祉、女性学、ジェンダー研究、生活問題など」幅広い領域を対象にしています。これら問題は分野は異なりますが、「社会問題」として大きく括ることができます。この「社会問題」とは他の問題といかに異なるのかを理解してもらいます。	15回	経済学部 教授	石井 まこと	旦野原
金	2	教養	英語ゼミナール16	英語を話すことを中心におこないます。手法としては、文章を使い、発音、文の音読、口頭和文英訳、口頭要約で英語のインプット源を確保したアウトプット練習をおこないます。また、文章のテーマに関連した対話練習をペアでおこないます。高度ではないですが、ある程度まとまったことを話すことに慣れた方が対象です。教科書はImpact Issues 1 Linguial Houseです。大学生協で販売します。教室の収容人員の都合から6名までとします。	15回	教育福祉科学部 准教授	御手洗 靖	旦野原
金	2	専門	労働関係法 I	労働法は、私たちの生活と密接な関係をもっています。個別的労働関係法(雇用関係法) の分野を中心に、法制度のしくみやルールについて学びます。	15回	経済学部 教授	鈴木 芳明	旦野原
金	2	専門	組織革新論I	企業組織とは何か、なぜそれが必要とされるのか、組織の中では何が行われているのか、組織を長期的に継続・成長させるには何が必要かなどを考える手だてとなる理論を学びます。そして最終的にはそれら理論を活用し、企業を分析できるようになることがねらいです。	15回	経済学部 准教授	本谷 るり	旦野原
金	2	専門	政治経済学 I	この授業のテーマは、現在の経済の仕組みである資本主義とは何かを理解することです。そのために、資本主義がどのように成立し、どのような特徴をもっているのかを歴史的に振り返って考えていきます。また授業では毎回クイズ形式の問題を出題し、その種明かしを通じて資本主義の特徴に迫っていきます。	15回	経済学部 准教授	佐藤 隆	旦野原
金	2	教養	生活の化学	生活に関係した化学を数式などを略してできるだけわかりやすく話します。	15回	教育福祉科学部 教授	中島 俊男	旦野原
金	3	教養	英語 I	英語学習の苦痛や疑問に答えつつ、これまで修得してきた総合的な英語力の補充、拡充に重点を置きます。	15回	工学部 講 師	HARRAN THOMAS JAMES	旦野原
金	3	専門	生涯学習概論 I	人の生涯形成の歩みを、自然・社会・他者などの環境との相互作用課程において把握し、 人の生涯を客観的に理解すると同時に、自己の人生を見つめる視点と方法を習得しま す。	15回	教育福祉科学部 教授	山岸 治男	旦野原
金	3	専門	都市経営論 I	最先端の都市経営論であるNPM(ニュー・パブリック・マネジメント)論の考え方を紹介しながら、その核心が評価にあることを説明し、規範的な性格が濃い政策分野であるコミュニティ(ごみ問題を含む)福祉関係政策に適用する際の課題を論じます。	15回	経済学部 准教授	高島 拓哉	旦野原
金	3	専門	環境生物学 I	生物と環境の関係を進化や生物多様性の保全なども含めた生態学的視点から理解してもらいます。	15回	教育福祉科学部 講師	永野 昌博	旦野原
金	5	専門	身体感覚の知覚演習	自分の意思と筋力の関係を自分の身体で検証します。コンタクト・インプルビゼーションで 心の奥に潜む自己を見いだし表現することを学びます。	15回	教育福祉科学部 教授	麻生 和江	旦野原
金	5	専門	世界史概説Ⅱ	中国の歴史を、文献の講読に基づき考察していきます。具体的には、各授業時間において受講生が文献を分担して発表したのち、受講生全員で議論します。このような授業を通して、中国史の各時代を理解・分析し、中国の歴史の大きな流れをつかむとともに、現代中国の歴史的観点に基づく捉え方を構築することを目指します。	15回	教育福祉科学部 准教授	甘利 弘樹	旦野原
集中 義(8 初予	月	大学院	システムLSI設計特論第1	半導体関連分野で活躍できる技術者の育成・輩出を目指して、企業技術者や大分大学大学院生を対象に、システムLSI設計に必要な実践的な最先端の知識を体系的に会得してもらいます。設計に用いる言語Verilog-HDLの学習のほか、実際にFPGAを題材に、論理回路をハードウェアにインプリメントするまでを実践学習を行います。※集中4日間15コマ	15回	工学部非常勤	未定	旦野原

交通アクセス

■ 大学まで【鉄道】

大分駅—JR豊肥本線(15分)—大分大学前駅 一徒歩(5分)—大分大学

■ 大学まで【バス】

旦野原キャンパス

バス乗車場(大分バス)

「大分駅前」もしくは「トキハデパート前①のりば」

■「大南団地・高江ニュータウン」「大分大学」行き ー(30分)ー「大分大学正門」

もしくは「大分大学(構内)」下車

■「戸次」「臼杵」「竹田」「三重」「佐伯」行き 一(30分)―「大分大学入口」下車

挟間キャンパス

バス乗車場(大分交通)

「大分駅前」もしくは「トキハデパート前②のりば」



お申込方法等

- ・下記宛てに、「平成24年度前期 大分大学公開授業受講申込書」を 郵送または同内容をメールで募集期間内にお送りください。
- ・申込書の受理後、大分大学から教室案内や受講料振込銀行口座のおしらせ等関係書類をお送りします。
- ・一度納入いただいた受講料は、原則として返還しません。
- ・授業プログラムが変更される場合がありますが、ご了承下さい。
- ・講座によっては受講料の他にテキスト代及びその他の費用が必要になる場合があります。
- ・本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めるとともに、担当教員の指示に従ってください。
- ・本学の規則に違反したとき、学校の秩序を乱したとき、その他受講生として ふさわしくない行為等があった場合は、受講を停止する場合があります。その場合、納付済みの受講料は返還しません。

大分大学 学生支援部 教育支援課 公開講座・授業担当

〒870-1192 大分市旦野原700番地 TEL 097-554-7641、8522(受付:平日9時~17時) FAX 097-554-7445 E-mail kyokikss@oita-u.ac.jp ホームページ http://www.he.oita-u.ac.jp/extention/